

コード No. 10777

**Anti-Human
Gd-IgA1 (KM55) Rat IgG MoAb**

- ① パラフィン包埋組織を厚さ 3 μ m に薄切する
- ② 脱パラフィン処理と再水和

キシレン	10 分 ×2
100%エタノール	5 分 ×3
90%エタノール	5 分 ×1
70%エタノール	5 分 ×1
50%エタノール	5 分 ×1
蒸留水で洗浄	5 分
- ③ 抗原賦活化処理 : 0.05%bacterial protease subtilisin A (Sigma-Aldrich) / 5mmol/l tris buffer (pH7.6)
室温 2 時間

※この工程は非常に重要です。bacterial protease subtilisin A の量が十分でないと、KM55 mAb の染色は成功しません。

- ④ 洗浄 : 蒸留水
- ⑤ ブロック : Protein Block (DAKO) 室温 30 分
- ⑥ 1 次抗体反応 : Anti-Human Gd-IgA1(KM55) Rat IgG 100 μ g/mL 37 $^{\circ}$ C 60 分
- ⑦ 数回洗浄 : リン酸緩衝生理食塩水および 0.05% tween-20 を含むトリエタノールアミン緩衝生理食塩水
- ⑧ 2 次抗体反応 : Alexa Fluor 555 (またはその他の色) で標識した goat anti-rat IgG antibody (1:1000) (Life Technologies) 37 $^{\circ}$ C 30 分
- ⑨ 数回洗浄 : リン酸緩衝生理食塩水および 0.05% tween-20 を含むトリエタノールアミン緩衝生理食塩水
- ⑩ 封入 : Fluoromount (Diagnostic BioSystems)